

令和元年 9 月 13 日

下水道分野で働く女性の皆様

GJリンク事務局代表 阿部千雅
／GKP運営事務局

「令和元年度 下水道分野で働く女性の会(GJリンク)全国ワークショップ」開催について(ご案内)

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営のためにも下水道業界での女性のますますの活躍が欠かせません。しかし女性職員の少ないなかで悩みを抱える女性職員も多いことから、下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として平成 25 年に「下水道分野で働く女性の会(愛称:GJリンク)」が設置され、情報交換の場づくり、GJ Journal の発行による定期的な情報発信の取組などの活動を続けています。下水道事業に関わる女性たちが繋がること、情報発信や企画・運営のスキルを向上させることを通じ、未来の下水道への提言と実践を促すことは今後下水道サービスを発展させていくために有意義であると考えます。

この度、下記のとおり令和元年度の全国ワークショップを開催することといたしました。全国の仲間と意見交換できる貴重な機会であると共に、今回は最新の雨水対策事業について、下水道だけでなく様々な視点から考え、学ぶ機会としたいと考えております。

つきましては、業務御多忙のところとは存じますが、女性の皆様に本ワークショップへご参加いただきたく、よろしく願い申し上げます。

記

1. 開催概要 ※今回は 2 日間の日程ですが、1 日目のみの参加も可能です。(2 日目のみの参加はできません)

【1 日目】ワークショップ

日時:令和元年 11 月 21 日(木) 14:00~17:45

場所:日本下水道協会 5 階大会議室 (JR各線 神田駅より徒歩 5 分程度)

内容(予定): (1)GJ の皆さんへのメッセージ(国土交通省水管理・国土保全局下水道部 植松部長) (予定)

(2)座学「雨水対策の概要(仮)」…河川、下水道における雨水対策の基本的な考え方を知ろう

(3)ワークショップ ①雨に備えて…市民への広報を考えてみよう

②あなたの職場での働き方改革!

(4)意見交換会 ※30 分程度を予定

【2 日目】首都圏外郭放水路 見学 (協力:国土交通省関東地方整備局) ※「参加にあたっての注意事項」参照

日時:令和元年 11 月 22 日(金) 9:45~12:30

集合・解散:春日部駅 西口(東武伊勢崎線または東武野田線) 9:45 集合、12:30 頃解散(道路状況による)

※春日部駅からは貸切バスで移動しますので集合は時間厳守をお願いします。

※詳細の集合場所は後日参加者にお知らせします。 ※神田駅から春日部駅は約 50 分

場所:首都圏外郭放水路(龍Q館)(埼玉県春日部市上金崎 720)

※この後、希望者はさいたま市の雨水調整池を見学いただける予定(15 時頃さいたま新都心駅解散を想定)。

2. 参加資格 / 参加費

参加資格:下水道に関する仕事をしている女性職員・社員(技術/事務、産官学等の属性を問いません。年齢も問いません。下水道関連部署の OG も参加できます)

参加費: 無 料 (なお恐縮ですが、宿泊旅費等の支出や手配は所属団体等にてお願いいたします)

3. 申込方法

9 月 30 日(月)までに、申込フォーム(<https://form.kintoneapp.com/public/form/show/7780ae7c1c6b9223fdcea0897e7173baa0f145d649270f6f0ec00717d4910114#/>)よりお申し込みください。

※上記での申込みが難しい場合は、別紙にて FAX または E メールにて申込みください。

※今回、都合により 2 日目のみの参加は受け付けておりません。予めご了承ください

※首都圏外郭放水路見学は、応募者多数の場合は抽選を行います。結果につきましては 10 月中旬頃にお知らせします。



<参考>

1. 「下水道分野で働く女性の会(愛称:GJリンク)」とは

(目的) 下水道関連部署で働く女性職員・社員を対象とし、

- ・女性のキャリアアップに繋げる
- ・女性同士の輪を広げる
- ・女性同士で刺激し合い、やる気 UP
- ・女性ならではの悩み共有、意見提案
- ・先輩女性の経験を参考にする

ための活動を行う。

(参加資格) 下水道関連部署で働く女性職員または社員。年齢、事務/技術の別、産官学等の属性不問。

(活動実績) ※活動報告およびGJ Journalの閲覧は下記のHPをご覧ください。 <http://www.gk-p.jp/activity/gjlink/>

(事務局) (公社)日本下水道協会総務部広報課内

2. GKPIについて

下水道の真の価値を伝えると共に、これからの下水道を皆で考えていく全国ネットワークの構築を目指して、セクターを越えた下水道広報の中核の一つとなる情報交流、連携の母体として「下水道広報プラットホーム」(事務局(公社)日本下水道協会)を平成24年度に設立し、これまでに様々な活動を展開している。「新下水道ビジョン」においても今後の下水道広報を中心的に担っていくべき存在とされている。

※下水道広報プラットホーム(GKP)のホームページURL → <http://www.gk-p.jp/>